

# 職員研修を行いました（テーマ『不登校の背景』）

R6.8.28（水）

不登校児童・生徒の数は、全国的なデータを見ても、増加の一途をたどっている状況にあります。また、不登校に至った要因も様々で、当然ながらその対応も、その子の状況に応じたものになっていくわけです。

今回は、こぶし教室の清水室長さんを講師としてお招きして、不登校前の見立てについて学びました。様々な要因となり得ることについて教えていただき、日頃から小さな変化に気付く目を持ち、情報共有した上で、共通行動をとることの重要性を再認識しました。

また、学校だけではできることも限られるため、保護者・地域・関係諸機関との関係性を構築していくことの大切さを実感しました。

夏休み明け早々のこの時期に、職員研修を行うことができたことは、今後につながるとてもよい機会となりました。

